

「かながわ一斉イクボス宣言」一覧

【宣言文(以下の趣旨で2項目を記載)】

- ・私は、業務の効率化や柔軟な働き方、育児休業や休暇の取得促進等に積極的に取り組み、子育てや介護をしながら、生き生きと活躍できる職場を実現する「イクボス」になります。
- ・私は、自らも、仕事を充実させつつ、家族との時間も大切に作る「イクボス」になります。

職	氏名	宣言文(3項目以降)
知事	黒岩 祐治	私は、「イクボス」を増やすため、企業等への働きかけを積極的に行うなど、「企業も家庭も地域も元気な神奈川」の実現に向けて全力で取り組みます。
副知事	平田 良徳	私は、誰もが働きやすく、働きがいをもって仕事ができ、職員の笑いあふれる県庁になるよう全力で取り組みます。
副知事	橋本 和也	私は、「イクボス」を増やすため、職員はもとより、企業等かかわるすべての方へ積極的に働きかけを行い、「イクボス」という考え方があたりまえの社会となり、こうした宣言がいない神奈川の実現に向けて全力で取り組みます。
副知事	首藤 健治	私は、「イクボス」を増やし、職員一人ひとりが働きやすい職場環境づくりに取り組むとともに、企業等へも積極的に「イクボス」を周知し、誰もが生き生きと活躍できる「元気な神奈川」の実現を目指します。
政策局長	中谷 知樹	私は、働き方改革に積極的に取り組み、職員が働きやすく、仕事にやりがいを感じられるような、笑いあふれる魅力的な職場環境づくりに努め、職場として県庁が「選ばれる組織」となるよう、全力で取り組みます。
総務局長	山田 健司	私は、「働き方改革」を推進し、一人ひとりがやりがいを持って働き、笑いあふれる職場環境づくりと、職員のワークライフバランスの実現に全力で取り組みます。
くらし安全防災局長	三浦 昌弘	くらし安全防災局は、県民の皆様のいのちを守るため、最前線での活動が求められます。そのような局だからこそ、職員が日頃からワーク・ライフ・バランスを実現できるような職場環境づくりに取り組みます。
文化スポーツ観光局長	篠原 仙一	私は、職員が豊かな人間関係のもと、幸せな人生を送ることができるよう、職員個人の時間を最大限尊重したいと考えています。そのため、時間外勤務を最小限とするともに、目的を問わず休暇を取得しやすい職場づくりを進める「イクボス」になります。
環境農政局長	尾埜 美貴江	私は、環境農政局のイクボスとして、働き方改革を進めるとともに、誰もが「お互いさま」の気持ちで応援しあえる職場環境づくりに取り組みます。
福祉子どもみらい局長	川名 勝義	私は、「イクボス」を増やし、職員一人ひとりの目線に立って、家族や地域での充実した生活と、働きやすい職場環境づくりに全力で取り組みます。
健康医療局長	足立原 崇	私は、地域の医療提供体制の整備や未病改善の取組などを推進する中で、様々な機会を活用して関係機関に働きかけることにより「イクボス」を増やし、「県民のいのちが輝き、笑顔あふれる健康長寿社会 神奈川」が実現するよう、全力で取り組みます。
産業労働局長	黒岩 信	私は、企業等との対話を通じて、「イクボス」を増やすとともに働き方改革を推進し、すべての働く人が笑顔あふれ、いのちを輝かせることができる社会の実現に向けて全力で取り組みます。
県土整備局長	西山 俊昭	私は、県土整備局において「イクボス」を増やすとともに、建設業に対しても様々な機会を捉えて「イクボス」を推奨し、建設業に携わる方々が生き生きと働くことができる職場環境づくりを進め、「安全・安心で活力ある神奈川」の実現に向けて全力で取り組みます。
会計局長	鈴木 真由美	私は、会計局において「イクボス」を増やすとともに、ワーク・ライフ・バランスの推進により、職員一人ひとりが笑顔で仕事に取り組めるよう、自ら率先して働きやすい職場環境づくりを進めます。
企業庁長	高澤 幸夫	私は、「イクボス」を増やすため、企業等への働きかけを積極的に行うなど、「企業も家庭も地域も笑いあふれる元気な神奈川」の実現に向けて全力で取り組みます。
企業局長	大内 禎	私は、職員一人ひとりが家庭や地域でも充実した時間を過ごしなが、やりがいをもって仕事ができる職場環境づくりに全力で取り組みます。
議会局長	浦邊 哲	私は、議会局すべての職員が、自分自身や家族、地域活動などを大切にしながら、やりがいをもって仕事をしていくことができる職場づくりに全力で取り組みます。
教育長	花田 忠雄	私は、全ての県立学校長が「イクボス」になるよう働きかけ、教職員が家庭や地域を大切にしながら、学校現場で子どもたちとしっかり向き合える環境づくりに、全力で取り組みます。
教育局長	落合 嘉朗	私は、教育局の「イクボス」として、ワークライフバランスを実現し、すべての教職員が働きがいを持って、その能力を発揮できるような職場環境づくりを進めます。
人事委員会事務局長	新川 容子	私は、職員一人ひとりが自分らしいワーク・ライフ・バランスを実現できるよう努め、元気で優しい職場、家庭、地域を目指します。
監査事務局長	池田 雅男	私は、すべての職員が、笑顔で生き生きと過ごせるよう、誰にとっても働きやすく、働き甲斐の持てる職場環境づくりに努めます。
労働委員会事務局長	林 真由美	私は、「イクボス」として、職員誰もがやりがいをもって仕事ができ、家庭や地域でも充実した時間を過ごせる、そんなワークライフバランス実現可能な職場づくりを進めます。
警察本部長	和田 薫	私は、職員一人一人がやりがいを感じ、誇りを持って職務に打ち込むことのできる職場づくりに努めるとともに、安全で安心して暮らせる神奈川の実現に全力で取り組みます。